

「生活に密着したウォーキング普及事業」実施業務 質問に対する回答

No.	質 疑	回 答	回答日
	仕様書の中身について、以下のとおり質問いたします。		
1	<p>6 業務の内容</p> <p>(1)ア 事前調査の項目について</p> <p>① 調査項目については予め設定されているのか、打合せの上設定するのか。</p> <p>② もし設定されているのであれば、どれくらいの項目数なのか。</p>	<p>・ 項目数については、仕様書に記載の5項目と考えておりますが、提案いただいた内容に応じて、今後の打合せにより調査項目について検討したいと思います。</p>	R2.4.24
2	<p>6 業務の内容</p> <p>(1)イ 手帳やアプリの制作について</p> <p>③ アプリについて、例えば既存のアプリを今回の取り組みにカスタマイズしてもよいか。あるいは新規で作成という認識か。</p> <p>④ アプリの機能要求事項の掲載が無いが、ウォーキングアプリの機能については全て提案によるということが良いか。審査上の必須要件はあるか。</p> <p>⑤ 立ち寄りポイントの時期設定について、「夏場」「冬場」と強調しているが、時期に重きを置かず、夏～秋～冬といった通年での継続的な提案を含めても良いか。</p>	<p>・ 企画提案説明書7(5)及び13(2)に記載の著作権に関する部分がクリアされれば、既存のアプリのカスタマイズとして提案いただいて結構です。</p> <p>・ アプリは手帳の電子版という捉えになるため、企画提案説明書11に記載の審査基準項目⑤⑥が審査上の要件となります。機能に関しては、手帳よりもアプリを使用する機会の多い、子育て層と稼働層に適した機能としてご提案をいただけたらと思います。</p> <p>・ 時期設定については、大前提として冬場も歩ける「通年型」としており、「夏場」と「冬場」はその例として記載しました。</p>	R2.4.24
3	<p>6 業務の内容</p> <p>(1)エ 景品の準備について</p> <p>⑥ 景品協賛に関してタッピーフレンズ企業以外への協力要請は問題ないか。</p>	<p>・ 問題ございませんが、東区の事業という観点から、タッピーフレンズ企業への協力要請も併せて行って頂くこととなります。</p>	R2.4.24
4	<p>6 業務の内容</p> <p>(3)ア イベントの企画・準備について</p> <p>⑦ 交流イベントの時期について、現時点で想定されている時期は有るか。また、交流イベントの内容についても新型コロナウイルス感染症予防をある程度想定した内容にした方が良いか。</p>	<p>・ 現時点では、外でのイベント開催であれば、10月を軸に、屋内でのイベント開催であれば、12月を軸に考えております。現状では新型コロナウイルス感染症に関しての収束目途が立たないため、予防対策を想定した内容となるかと思えます。</p>	R2.4.24
5	<p>6 業務の内容</p> <p>(3)エ 地元の著名なアスリート等による講演について</p> <p>⑧ アの交流イベントとエのアスリート等による講演の同時開催は可能か。あくまで別のイベントとしての実施か。</p> <p>⑨ 地元の著名なアスリートについての記載があるが、東区や札幌出身あるいは活動していることで著名な、という認識で良いか。あるいは、縁がある程度で良いか。</p> <p>⑩ 費用について、講師選定に関する費用は札幌市が負担するとあるが、今回の事業費とは別途という認識で良いか。</p>	<p>・ 交流イベントの内訳として「成果の顕彰」「ウォーキングミニコース・立ち寄りポイントの来店」「地元の著名なアスリート等による講演」を設けており、一つのイベントとして捉えています。これに関しても、内容はご提案いただいたもので検討していきたいと思えます。</p> <p>・ 著名なアスリートに関しては、普段から地元を応援している東区や札幌市の出身者あるいは活動者として想定しています。</p> <p>・ 講師選定に関しては、10万円程度の費用を別途計上していますが、それ以上となる場合は、当該事業費で工面することとなります。</p>	R2.4.24